

ひながっ子だよ

なかまとつながるひながっ子

◇冬休み終了！！3学期スタート！！



新しい年—平成26（2014）年が始まりました。

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。

18日間の冬休みが終了し、3学期が8日から始まりました。朝からあいにくの雨模様で、傘をさしながらの登校となりましたが、子どもたちの気持ちよい挨拶の声を久しぶりに聞いて元気ももらいました。

1限目は体育館で始業式を行いました。校歌斉唱の後、私から「一年の計は元旦にあり」ということわざをもとに、3学期はしっかり計画を立てて目標に向かってがんばってほしいという願いを伝えました。また、3学期は約50日という短い学期ですが、学年のまとめをして次の学年に進むための準備を行う大切な学期であること、そのためには1日1日を大事にすごしてほしいということ、とりわけ6年生は卒業式という大きな節目を迎えるので、悔いのない学校生活を送ってほしいことという思いも伝えました。生徒指導担当者からは「命を大切にすること」、「きまりを守ること」の2点について話がありました。始業式の間、子どもたちは頭を動かさずに目と目をつないできちんと話を聞けていて、ひながっ子666名の成長を感じました。



始業式の後は、学級に戻って学級活動を行いました。冬休みの宿題の提出、新しいドリル等の配付、係や掃除分担決め、席かえ、冬休みの思い出スピーチなど、各学級で3学期のスタートを切る取組を行いました。5年生は学年集会を行い、最高学年の6年生に向けた心構えを全員で確認し合っていました。



◇気持ちをおつけて～全校で書き初め～



9日（木）全校で書き初めを行いました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。冬休みの宿題で練習した成果を発揮しようと、子どもたちは真剣なまなざしで鉛筆や筆を運んでいました。ピンと張り詰めた空気がながれる中で、一画一画でいねいに清書を仕上げていました。清書の中の1枚を14日（火）～16日（木）に行われる校内書写展（各教室廊下・オープンスペース）で展示しますので、ぜひご覧ください。

◇ベスト記録に挑戦！～長なわチャレンジ始まる～

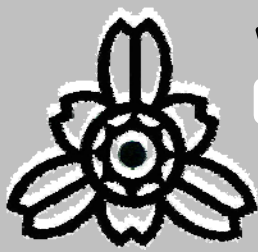


9日（木）から長なわチャレンジが始まりました。

30日（木）に行われる長なわ集会に向けて、2分かん8の字跳びを跳べたのべ人数のベスト記録を目指します。運動場ではさっそく4年生が練習を行っていました。長なわに入るタイミングに合わせて「ハイ、ハイ、・・・」と声をかけたり大きな声で数を数えたりと、みんなで力を合わせてがんばっていました。



体育館では1年生が学年で取り組んでいました。1年生にとっては、初めての長なわチャレンジとなるので、長なわに入るタイミングをつかむのに悪戦苦闘しているようでしたが、これからがんばって練習していく中でどんどんと上手に跳べるようになっていくといいなと思います。



ひながっ子だより

なかまとつながるひながっ子

◇学校公開日、校内書写展、中学校デリバリー給食試食会等



14日(火)は10月に引き続き、本年度2回目の学校公開日でした。1限目から多くの保護者等にご来校いただき、本当にありがとうございました。子どもたちの成長の姿を見ていただけたのではないのでしょうか。1年生は学年で「むかしのあそび」に取り組んでいました。

PTAの家庭教育講座「スクラム」が視聴覚室で開催されました。藤川和さん(本校スクールカウンセラー)を講師にお招きして、「ストレスコーピング(対処法)」を学びました。

学校公開日に合わせて14日(火)から16日(木)まで校内書写展を行いました。9日に書き初めで書いた作品を各教室廊下・オープンスペースに展示しましたが、ご覧いただいたでしょうか。

また、南中学校の先生を講師にお招きし、6年生の保護者対象に中学校デリバリー給食説明会を行いました。デリバリー給食の申込手続き等についての説明後、6年生が中学校デリバリー給食の試食を行う様子を保護者の皆さんに見ていただきました。メニューは「米飯・牛乳・あじの香味揚げ・こんにやくのたらこ和え・野菜のアーモンド和え・コールスローサラダ・黒豆・八宝菜」で、こにゅうどうくんの絵がついた容器に入っていました。試食の様子を見られていかがだったでしょうか?中学校はデリバリー給食とお弁当が選択できます。試食後の子どもたちの感想を見ると、お弁当へのあこがれが強いようですが、デリバリー給食と弁当を併用してみたいという声もありました。

◇6年生～南中学校区人権フォーラムに参加～



16日(木)午後から南中学校に日永小・泊山小・河原田小の6年生が集まり、南中学校区人権フォーラムが行われました。初めに授業見学です。音楽室では、日永小卒業の中学生とともに校歌斉唱を行いました。その後、体育館に移動し、ま





ず人権作文の発表が各校代表者1名ずつ計4名からありました。日永小代表は「人として大切に
していくこと」として相手の気持ちについて考えることの大切さについて訴えました。どの学校も
堂々とした発表で感心しました。次に人権ワークショップを行いました。中学生のリーダーを
中心に3校の子どもたちが28のグループに分かれ、画用紙に学校名・名前を書いた後、「中学校で
一番がんばりたいこと」を書いて自己紹介をしました。自然と拍手が起こるグループもあって、
雰囲気是和んでいきました。その後は、「中学生に携帯電話やスマートフォンは必要か」というテ
ーマに基づき、自分の意見をまとめてグループ内で発表しました。相手の意見を尊重して聴く
ことも大切な人権の視点であることを学んだことでしょう。最後に、クラブ活動見学を行い、さっ
そく中学校で入りたいクラブを中心に見学に訪れていました。

◇5年生～救助袋降下訓練～，第4回避難訓練



10日（金），5年生が避難訓練の一環として救助袋降下訓練を行いました。北校舎3階から
救助袋を使って避難しました。初めて経験する子どもがほとんどの中、腕を前に組み、お尻を中心
にして滑るという基本の形を守って上手に滑り降りることができました。

また、阪神・淡路大震災から19年目となる17日（金）は今年度4回目の避難訓練でした。今回
は、子どもたちにも職員にも日時を伝えずに、大地震が起きて給食室が火事になったという想定で
行いました。地震を知らせる放送がなると、運動場で遊んでいた子どもたちはすぐに遊びをやめて
その場でしゃがみました。あわてて避難する子どもはなく、放送の指示で一斉に動き出しました。
校舎からも続々と子どもたちが出てきました。第1次避難場所のプール前では、担任がいなくても
各学級2列での整列がどんどん進んでいきました。私語も少なく、みんな落ち着いた態度、行動で
した。みんなの命を守るために、災害が起きたときは、落ち着くこと、考えること、自分ででき
ることをすることの3点を心がけて避難してほしいことを伝えて訓練を終えました。

◎休みの日や放課後に、子どもどうしてゲームセンターに出入りしているという情報がありました。「日永っ子の生活」では
「子どもだけで出入りしない」ことになっています。子どもたちに改めて指導しましたので、ご家庭でもご留意ください。